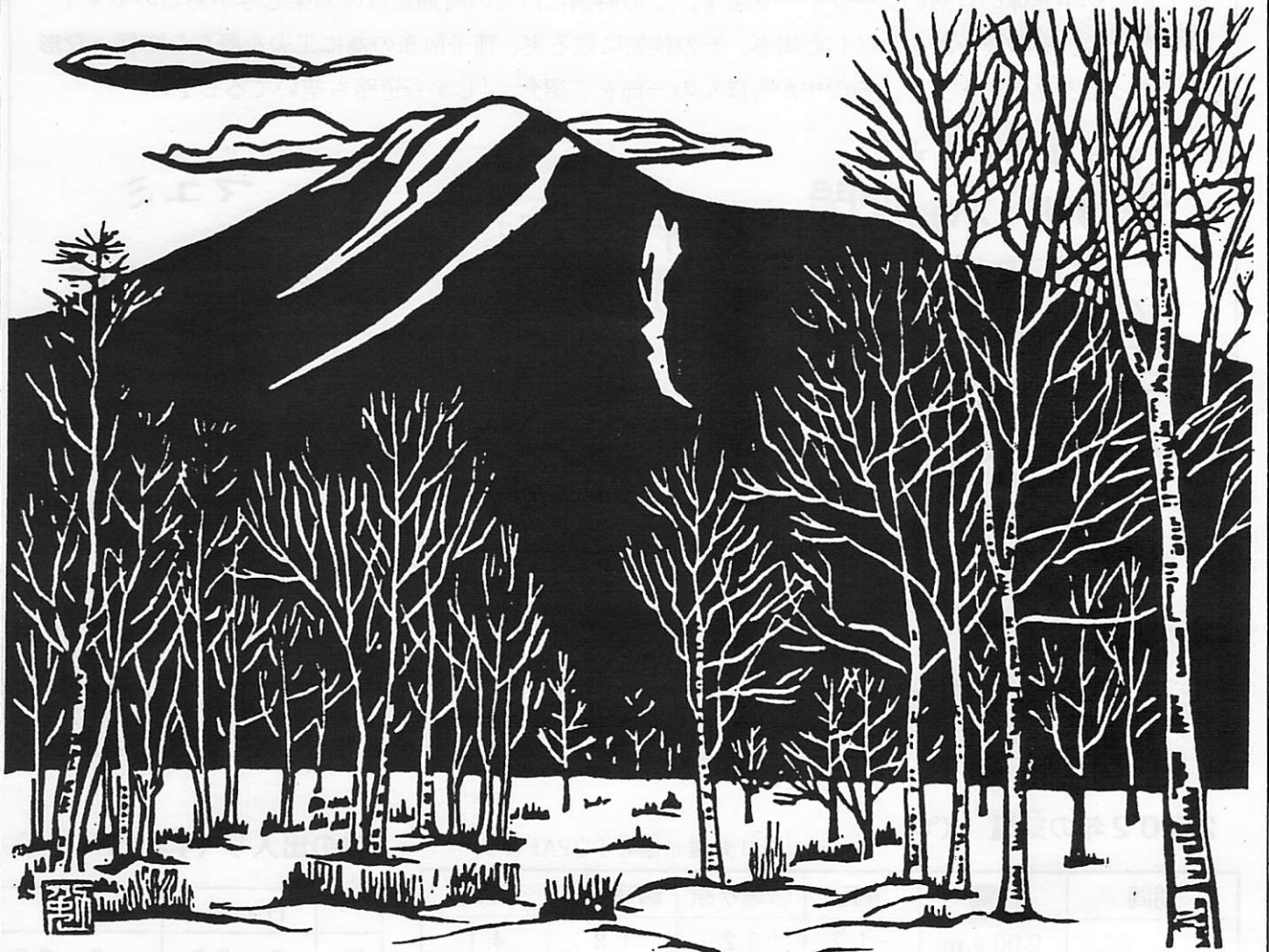


楓 通 信 . 4 7



版画：上吉原 勉 「裏男体山」

目次 2・3...自然情報 4...スキー・キャンプ情報 5...交通情報 6...ニュース 7...日光の催し
10~12...イベント要項 13...イベント報告 14・15...催し参加者統計 16...その他 etc...

日光湯元ビジターセンター
奥日光の情報誌 No.47

2003. 9. 30

年6回発行・一部100円
年間購読料 1000円

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。

(年途中からでもどうぞ!)

振替 No. 00370-3-7232

環境省 NIKKO NATIONAL PARK
日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

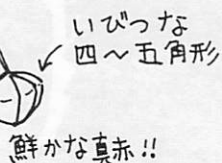
見つけてみよう! 秋の名残り、冬の訪れ・・・

「紅葉が終わり、雪がちらつき始めた奥日光は完全に冬眠モード。こんな中途半端な時期に見るべきものはないわ〜。」なんて思っただらっしゃる方、いませんか? いやいや、もったいない。森の中は365日、楽しめる年中無休の自然のテーマパークです。この時期にはこの時期だけのお楽しみがあるのです! 葉を落とし、その姿をあらわにした樹形、その枝先に残る実、種子散布の為に工夫を凝らして様々な形態になったタネたち……。その中からほんの一部をご紹介します。(しかも道路も空いてるし♪)

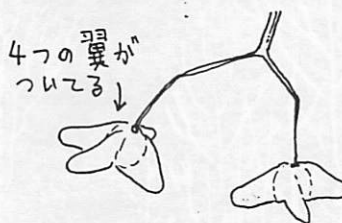
風でゆらゆら揺れる ツリバナの仲間



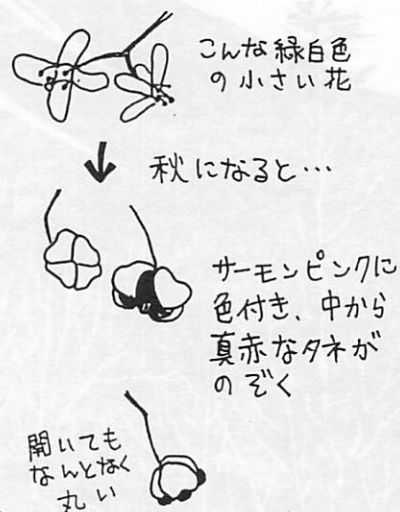
オオツリバナ



ヒロハツリバナ



マユミ



2002年の気温 (°C)

※日光観光協会 POPAI より

期間	時間	湯元	戦場ヶ原	菖蒲ヶ浜	東照宮
11月の平均	9:00 a.m.	-1.2	0.2	1.8	4.1
	13:00 p.m.	2.8	4.1	5.1	9.6
12月の平均	9:00 a.m.	-3.4	-4.7	-3.5	0.3
	13:00 p.m.	1.0	0.7	1.1	4.4

日の出入り (宇都宮)

	11/1	12/1
出	6:03	6:33
入	16:45	16:25

※国立天文台ホームページより

☆☆☆☆これからの夜空☆☆☆☆

- 10/8 十三夜
→中秋の名月より晴れの可能性大!
- 11/19 しし座流星群ピーク
→期待度、低し。
- 12/14 ふたご座流星群ピーク
→月明かりが少し気になるかも・・・。

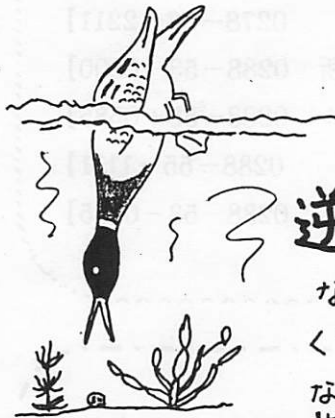


その他の注目

- ・アンドロメダ大星雲
→目の良い人は肉眼でも見える
- ・ペガサスの大四辺形

冬の湯ノ湖

今年も来てネ!
水鳥さん!!



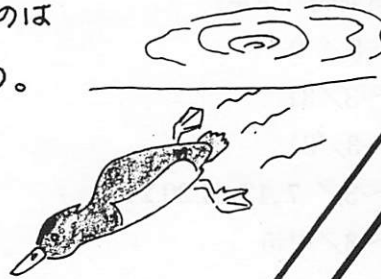
逆立ち

ならでできるよ。

くマガモ

なかには春になっても
北国へ帰らないのいる。
旅費がなくなった?

潜るのは
お手のもの。



くキンクロハジロ

魚大好き!!

だから、クチバシが
とがっているのだ。

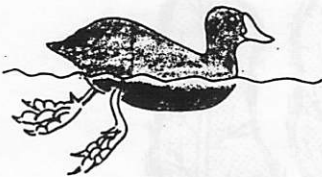


くカワアイサ

平成14年度 水鳥調査 平成14年10月～平成15年4月

日光湯元ビジターセンタースタッフ調査

調査日	水鳥の種類									合計数
	マガモ	ヒドリガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	スズガモ	オカヨシガモ	カワアイサ	ミコアイサ	オオバン	
2002/10/20	●		●	●						82
11/5	●	●	●	●	●				●	185
11/20	●	●	●	●					●	179
12/5	●	●	●	●	●		●	●	●	270
12/20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	177以上
2003/1/5	●	●	●	●	●		●	●	●	192
1/20	●	●	●	●		●	●	●	●	300弱
2/5	●	●	●	●		●	●	●	●	140～150
2/20	●	●	●	●		●	●	●	●	175
3/5	●	●	●	●		●	●	●	●	175
3/19	●	●	●	●		●	●	●	●	176
4/11	●	●	●	●		●		●	●	173
4/20	●	●	●	●				●	●	155



くオオバン

ニワトリ?
それとも カモ なの?

足に注目!!

水かきが
無い!?

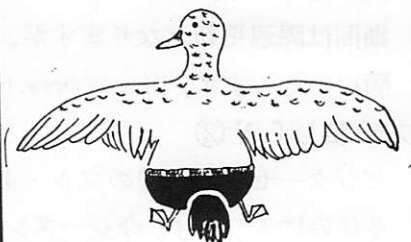
ぬいぐるみが
ビジターセンターにあるよ。

湯ノ湖に
パンダ??

くミコアイサ



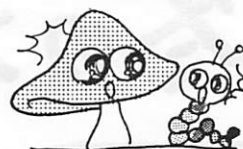
黒パンツ が
トレードマーク なのさ。



くオカヨシガモ

スキー情報

早くもスキー場開きの季節です。今年の雪はどんな具合でしょう？



場所	営業期間 (予定)	問合せ先
丸沼高原	11/ 1~5/ 9	【丸沼高原総合案内 0278-58-2211】
日光湯元	12/20~3/31	【東武興業㈱日光事務所 0288-53-0900】
光徳XC	12/ 1~3/31	【日光アストリアホテル 0288-55-0585】
菖蒲ヶ浜	12/20~3/ 7,13,14,20,21	【日光プリンスホテル 0288-55-1111】
霧降高原	12/20~3/中旬	【霧降高原スキー場 0288-53-0525】

キャンプ情報

10月で奥日光のキャンプ場は全て閉鎖。また来春までお待ち下さい。

場所	期間	問合せ先
菖蒲ヶ浜キャンプ場	~10/25	【キャンプ場事務所 0288-55-0158】
湯元キャンプ場	~10/30	【日光湯元ロッヂ 0288-62-2532】
菅沼キャンプ村	~10/20	【現地 0278-58-2958】
丸沼高原オートキャンプ場	~10/13 (土・日・祝のみ)	【シャレー丸沼 ※予約制 0278-58-4300】

ビジターセンターより

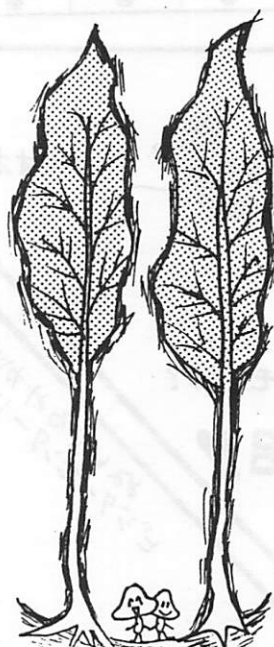


プチお知らせ①

ビジターセンターのホームページをご覧になったことはありますか？毎週水曜日に自然情報を更新し、奥日光の「今」をお伝えしています。12月からの冬期間は隔週更新となりますが、引き続きよろしくお願いたします。<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

プチお知らせ②

ビジターセンターでのフウ・ド・ボアのパン販売も冬休みに入ります。今シーズンは11月いっぱいでお食べおさめとなります。また春から販売再開します。



雪の状況によって毎年変動があります。微妙な時期は事前に確認をしましょう。

- ## 各種交通機関の営業期間

- 湯滝駐車場無料開放！？

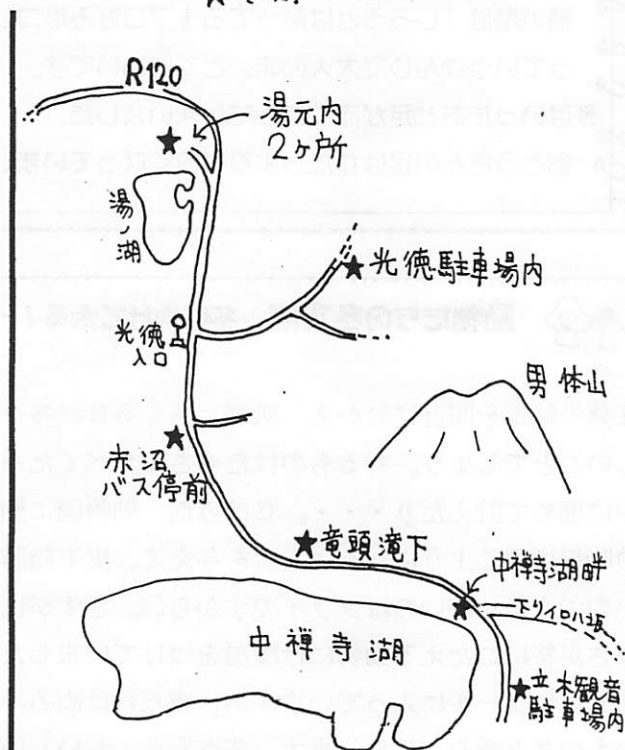
トイシ情報

こちらのトイレをご利用下さい

☆冬期閉鎖のトイレ☆

湯ノ湖畔公衆トイレ

☆冬期でも開いているトイレ☆



ニュース



■外来種の水草の除去試験

9/2～9/4 まで湯ノ湖に大量繁殖している外来種の水草「コカナダモ」の除去を栃木県が行いました。

コカナダモは繁殖力が強く、水中の窒素やリンを吸収して成長するため水質の浄化機能がある一方、枯れると逆に窒素などを大量に排出するため（匂いもすごい!）、水質の富栄養化を引き起こします。この試験除去は今年を含めて3年行われ、除去総重量 45 t。

県では、除去した後の水質の変化を調べ、排除して本来の生態系を取り戻す方が良いか、一定量を残した方が良いか検討するようです。

■中禅寺温泉ロープウェイ廃止

今年4月1日より運転を休止していた中禅寺温泉ロープウェイ（茶ノ木平ロープウェイ）は、利用客の増加が見込めない状況で、正式に事業を廃止することとなりました。

今後、茶ノ木平方面へ行かれる方は、移動手段は徒歩のみとなりますのでご注意ください。

■“あんよのゆ” 好評

今年の8月12日にオープンして以来、大好評の湯元の足湯“あんよのゆ”。土日などはぎゅうぎゅうのイモ洗い状態になることもある程の盛況っぷり。そんな“あんよのゆ”に置いてある、「ご意見帳」から、利用された方々の声を一部抜粋させていただきました。

♫ BGM なんかかかっていないで素朴な味わいがいいです。

俗化されないで大切な所にしておいて下さい。

ゴツゴツが気持ちいいし、

熱い湯は「しろうとは黙ってろ！プロ好みはコレだ！」

っていうかんじで大人の味。とてもいいです。

♫ はいったあと足が赤くなってしまいました。

おとうさんの足はわたしよりも赤くなっていました。

♫ 色々な事から足を洗いました…

♫ 足がすべすべになりました。



動物たちの冬支度～冬に向けて太る！～



公園班：上田洋祐

紅葉の時期を間近にむかえ、肌寒く感じる日が多くなってきました。奥日光の動物たちも冬の備えに忙しいことでしょう。あるものはたくさん食べてたっぷり脂肪をつけ、またあるものは木の実を幹や土の中に埋めて貯えたり……。私は以前、動物園に勤めていたのですが、飼育下の動物たちもやはり、この時期は同じようにたくさん餌を与えて、皮下脂肪を貯えさせます。野生下のように餌に困ることはないのですが、寒いのはツライですからね。さすがに、キリンや、南米に棲むサルたちなど、日本の冬の寒さが特にこたえる動物には暖房をつけていましたけど。中でも、もともと皮下脂肪の厚いカバは冬でも元気にプールに入っていますが、夜だけはぬるめの温水につかっているんですよ。よく風邪をひかないものだ后感心させられます。皆さんも、おいしいものをいっぱい食べて元気に冬を迎えて下さい。

日光の催し



*日光けっこうフェスティバル 2003

【問：日光市 観光商工課】

10/4 (土) 10:00～ (花火 19:00～20:00) 日光市運動公園

*『日光東照宮秋季例大祭』流鏝馬・千人行列など

【問：日光東照宮】

10/16 (木) 流鏝馬 13:30～ 表参道

17 (金) 千人行列 11:00～, 13:00～ 表参道

*ライトアップ日光 2003

【問：日光観光協会】

10/16 (木) ～20 (月) 18:00～21:00 二社一寺内

*男体山閉山祭

【問：二荒山神社中宮祠】

10/25 (土) 10:00～ 二荒山神社中宮祠

*子供強飯式

【問：日光観光協会】

11/25 (火) 10:30～ 七里 生岡神社

*除夜祭

【問：日光東照宮・日光二荒山神社】

12/31 (水) 23:45～ 日光東照宮・二荒山神社本社

*歳末会

【問：日光山輪王寺】

12/31 (水) 23:45～ 輪王寺三仏堂

各問合せ先 (市外局番 0288)

日光東照宮	/	54-0560	日光山輪王寺	/	54-0531
日光二荒山神社	/	54-0535	日光市観光商工課	/	53-3795
二荒山神社中宮祠	/	55-0017	日光観光協会	/	54-2496

森のギャラリー

ビジターセンター隣の無料休憩所にて展示会を開催。森の中のギャラリーで、美しい写真を鑑賞しながら、のんびりとコーヒーを飲む休日・・・なんていかがですか？(※注意 コーヒーは持参となります) 湯元にお越しの際には、休憩も兼ねて是非お立ち寄り下さい。素敵なひとときをお約束します・・・。(現在、以下の予定が入っています。)

9/27～10/9

写真・パネル展示

日光杉並木保護財団

10/11～ /25

写真展『日光・四季の移ろい』君島信好氏

11/1～ /17

写真展

石井弘一氏



日光湯元ビジターセンター 2003年11・12月の催し



展望の女峰山麓ハイキング

～関東平野を一望するのんびりハイキングと紅葉の歴史道～

世界遺産二社一寺の聖域深く入り込み、そして幻の日光高原歩道の一部を歩きます。

日時：11月3日（月・祝）8：45～16：00

場所：女峰山麓

集合：日光市営上鉢石無料駐車場

参加費：大人800円／小中学生500円

人数：20名



※申込締切日 10月20日（月）

自然と遊ぼう!! マスの採卵体験

～自然の仕組みを見てみよう～

魚が生きるのに必要なのは水だけ？ マスの採卵体験や自然観察をとおして、生命のつながりをのぞいてみませんか。

日時：11月29日（土）9：30～15：00

場所：養殖研究所

参加費：大人500円／小中学生300円

人数：約40名

対象：小学5年生～高校生までの児童・生徒及びその保護者
（小学生は必ず保護者同伴のこと。大人のみの申込不可）

※11月17日（月）必着で

自然博物館までお申込下さい

まるごと炭焼き、林業体験

木材から真っ黒な炭が出来上がるまでの過程を最初から最後まで、まるごと体験してみませんか？

日時：11月9日（日）10：30～16：00

場所：日光市安良沢の広場（裏見の滝方面）

講師：斉藤和利氏

参加費：大人1000円／小中学生800円

人数：20名



※申込締切日 10月26日（日）

●お申込方法●

- はがき、ファックス、電話等にて各締切日必着でビジターセンターまでお申込下さい。
- 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 締切日後のお申込に関しては、お電話にてお問い合わせ下さい。定員に達していない場合はご参加いただけます。

☆お申込方法☆

はがき・FAX・E-mailのいずれかでお申込ください。

（日光自然博物館ホームページからもお申込いただけます）

①観察会のタイトル ②氏名 ③郵便番号 ④住所

⑤電話番号（ある方はFAXも） ⑥年齢 ⑦性別

⑧当日の交通手段⑨日光自然博物館友の会の方は会員番号

以上を明記の上日光自然博物館までお申込下さい。

※複数人の方は参加される方全員の氏名と年齢をご記入下さい。

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

申込先：栃木県立日光自然博物館

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2480-1

TEL 0288-55-0880 / FAX 0288-55-0850

URL: www.nikko-nsm.co.jp E-mail: nikkonsm@maple.ocn.ne.jp

（財）自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 女峰山麓 ハイキング	4	5 休館日	6	7	8
9 炭焼き 林業体験	10	11	12 休館日	13	14	15
16	17	18	19 休館日	20	21	22
23/30	24	25	26 休館日	27	28	29 マス採卵

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日	5 休館日	6
7	8 休館日	9 休館日	10 休館日	11 休館日	12 休館日	13
14	15 休館日	16 休館日	17 休館日	18 休館日	19 休館日	20
21	22 休館日	23	24 休館日	25 休館日	26 休館日	27
28	29	30	31			

○開館時間○

11月

月～金・日曜日

※水曜休館

9：00～16：30

土曜・休前日

9：00～17：30

12月

土・日・祝日

※月～金曜日 休館

9：30～16：30

年末年始 12/27～1/4 9：30～16：30



展望の女峰山麓ハイキング

関東平野を一望するのんびりハイキングと紅葉の歴史道

世界遺産二社一寺の聖域深く入り込み、そして幻の日光高原歩道の一部を歩きます。

一味違った日光の歴史遺産と大展望をお楽しみ下さい。

主 催：(財) 自然公園財団 日光支部

日光パークボランティア活動運営協議会

日 時：平成15年11月3日(月、祝) 8:45~16:00

(8:30より受付開始)

集合場所：日光市宮上鉢石無料駐車場

募集人数：20名

参加費：大人 800円 / 小・中学生 500円

スケジュール

8:30 受付開始

8:45 開会 (コース説明他)

9:00 出発 コース：上鉢石駐車場～行者堂～殺生禁断石～稚児ヶ墓～小米平(旧水場)～防火線～林道～御堂山(慈眼堂)～上鉢石駐車場

16:00 閉会、解散

持ち物：弁当、水筒、おやつ、敷物、雨具、手袋、防寒着(天候によっては冷えます)、あればストック(笹かぶりで登山道が見えにくい)

服装：長袖、長ズボン、履きなれた靴、

申込方法：はがき、電話、FAXにて10月20日(月)必着で次の事項をご連絡下さい。

①お申込のイベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(あればFAX番号)

⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何で知ったのか

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

※1件のお申込で1グループとして扱わせていただきます。個別で抽選を希望される場合は別々にお申込下さい。

そ の 他

- ・荒天中止です。不明の場合は当日朝6:30以降にお問い合わせ下さい。
- ・当日の状況によりスケジュールやコース等を変更する場合があります。ご了承下さい。
- ・予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡下さい。
- ・参加中の怪我などについては基本的に参加者の責任となります。

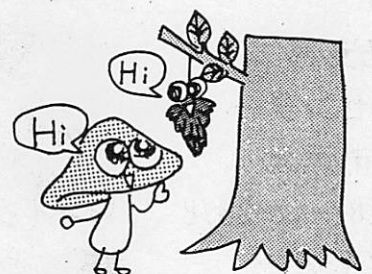
(財) 自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



まるごと炭焼き、林業体験

除加湿、浄水、防臭、などなど…色々な効用がある「炭」。

木材の準備から真っ黒な炭が出来上がるまでの過程を

最初から最後まで、まるごと体験してみませんか？

主 催：(財)自然公園財団 日光支部

日光パークボランティア活動運営協議会

日 時：平成15年11月9日(日) 10:30~16:00

(10:15より受付開始)

集合場所：荒沢の広場 (裏見の滝方面)

講 師：斉藤 和利氏 (元首席森林官)

募集人数：20名

参加費：大人 1000円 / 小・中学生 800円

スケジュール

10:15 受付開始

10:30 開会 作業の説明

10:45 木材の用意

12:00 昼食(30分程度) ~炭焼き作業、炭焼きにまつわる楽しいお話

16:00 閉会、解散

持ち物：弁当、水筒、おやつ、敷物、雨具、防寒着(かなり冷えこみます)、軍手、着替え(服に煙の匂いがつきます。気になる方はご用意下さい)、(お持ちの方はナタ、ノコギリ)ほか

服 装：長袖、長ズボン(作業をします。多少汚れてもいいものを)

申込方法：はがき、電話、FAXにて10月26日(土)必着で次の事項をご連絡下さい。

①イベントのタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(あればFAX番号)

⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何で知ったのか

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

※1件のお申込で1グループとして扱わせていただきます。個別で抽選を希望される場合は別々にお申込下さい。

そ の 他

・荒天中止です。不明の場合は当日朝6:30以降にお問い合わせ下さい。

・当日の状況によりスケジュール等を変更する場合があります。ご了承下さい。

・予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡下さい。

・参加中の怪我などについては基本的に参加者の責任となります。

・ご自分で作った炭は持ち帰ることができません。お土産用は他に用意してございます。

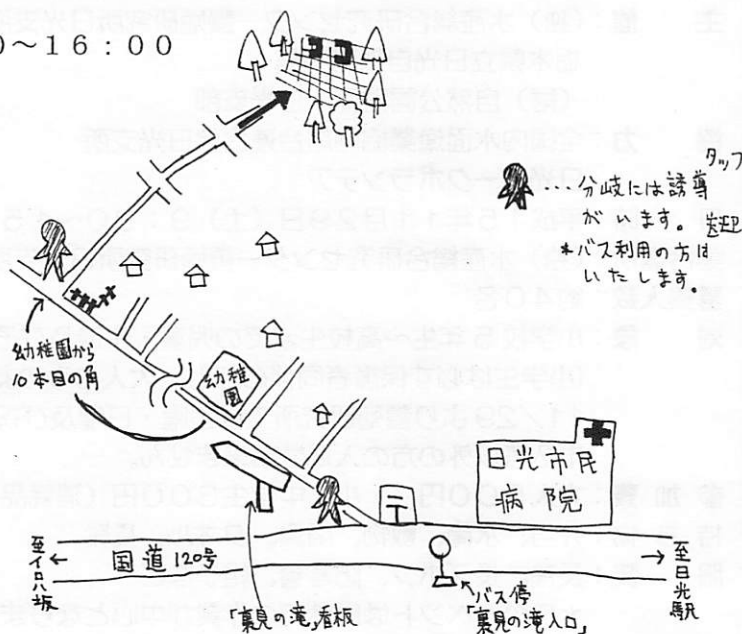
(財)自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



自然と遊ぼう!! マスの採卵体験

～自然の仕組みを見てみよう～

魚が生きるのに必要なのは水だけ? 木や土はいらないの?

自然の中には、いろんな生命のつながりがあります。

そんな生命のつながりを、マスの採卵体験や自然観察をとおして、のぞいてみませんか。

主催：(独) 水産総合研究センター養殖研究所日光支所

栃木県立日光自然博物館

(財) 自然公園財団 日光支部

協力：全国内水面漁業協同組合連合会日光支所

日光パークボランティア

日時：平成15年11月29日(土) 9:30~15:00

集合場所：(独) 水産総合研究センター養殖研究所日光支所

募集人数：約40名

対象：小学校5年生~高校生までの児童・生徒及びその保護者

(小学生は必ず保護者同伴のこと。大人のみのお申込はお受けできません。)

11/29より養殖研究所では土曜・日曜及び祝日の観覧を休止しています。

申込者以外の方の入場は出来ません。

参加費：大人500円 小・中学生300円(消耗品・保険料含む)

持ち物：弁当、水筒、敷物、雨具、タオル、長靴

服装：長袖、長ズボン、防寒着、帽子など

*このイベントは屋外での作業が中心となります。防寒対策を十分にしてください!

スケジュール

9:30	受付集合・開会	11:40	昼食・園内散策
9:40	さかな選別	12:30	自然観察 森の散歩道~中禅寺湖
	採卵体験 採卵・受精	14:30	一湯川經由源流探索一
11:40	ふ化室収容	15:00	閉会・解散

申込締切：平成15年11月17日必着

申込方法：はがき・FAX・E-mailのいずれかでお申込ください。(日光自然博物館ホームページ専用フォームからお申込いただけます。)

①観察会のタイトル ②氏名 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号(ある方はFAXも) ⑥年齢
⑦性別 ⑧当日の交通手段(バス・車等) ⑨日光自然博物館友の会の方は会員番号

以上を明記の上日光自然博物館までお申込ください。

◆他主催機関に申し込まれた場合でも日光自然博物館に転送します。

◆グループの場合は代表者氏名のほか、参加される方全員の氏名と年齢をご記入ください。

※ 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

申込先：栃木県立日光自然博物館

(注：湯元ビジターセンターでは申込受付はできません)

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2480-1

TEL 0288-55-0880 / FAX 0288-55-0850

URL : www.nikko-nsm.co.jp

E-mail: nikkonsm@maple.ocn.ne.jp

その他：雨天決行。(荒天の場合は中止とさせていただきます。) ご不明な点は下記までお問合せください。

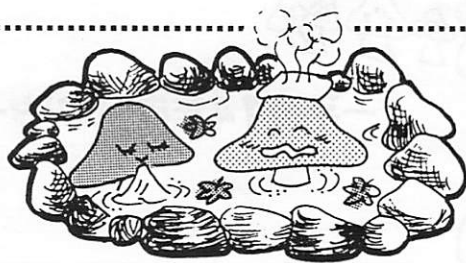
(独) 水産総合研究センター養殖研究所日光支所 0288-55-0055 (担当・大久保)

栃木県立日光自然博物館 0288-55-0880 (担当・森田)

環境省日光湯元ビジターセンター 0288-62-2321 (担当・繁里)



イベント報告



蝶・自然ウォッチング

8月24日(日) 参加者数: 12名

悪天候が続いていましたが、この日は真っ青な空が久しぶりに姿を見せてくれました。普段は肌寒い湯元でも28度と、とても暑くなり、蝶を見るには絶好の天気!

まず、観察に行く前に講師の飯村さんから蝶の基本的なお話(蝶と蛾の違い等)を聞き、知識がしっかり身についたところでいざ出発!! 場所は湯元スキー場。

この日は色々な種類の蝶を観察することができました。中でも一番よく見られたのが「アサギマダラ」。実はこの蝶、渡り鳥のように南から北、北から南へと渡りをするのです。日光に来ていたこのアサギマダラはといった、この後、何処に行くのか? それを知る方法として今回、「マーキング」を試みました。

マーキングした総数はなんと90頭近くに……。何処で見つかるのかとっても楽しみです。久しぶりに虫採り網を片手に蝶を追いかけた気分は、いかがでしたか?

みどり満喫ハイキング&ボランティア体験

8月3日(日) 参加者数: 12名

ゴミ拾いをしながら中禅寺湖畔や干手ヶ原を歩きました。

梅雨明け第一日目の、夏らしい暑い日でしたが、中禅寺湖からの涼しい風に大分助けられました。変わった植物や虫のおうち、トチの実、リスに食べられたマツボックリ(?)、様々なカエデたち……。などなど湖畔には面白いもの盛り沢山。ミズナラやカラマツの静かな森、神秘的湖・西ノ湖も堪能。

帰路は干手ヶ浜から遊覧船に乗って、湖上からも周囲の風景を楽しみました。参加された皆さん、一日ゴミ拾いを体験して何を感じられましたか?

一冊の本

「空と水の間に」

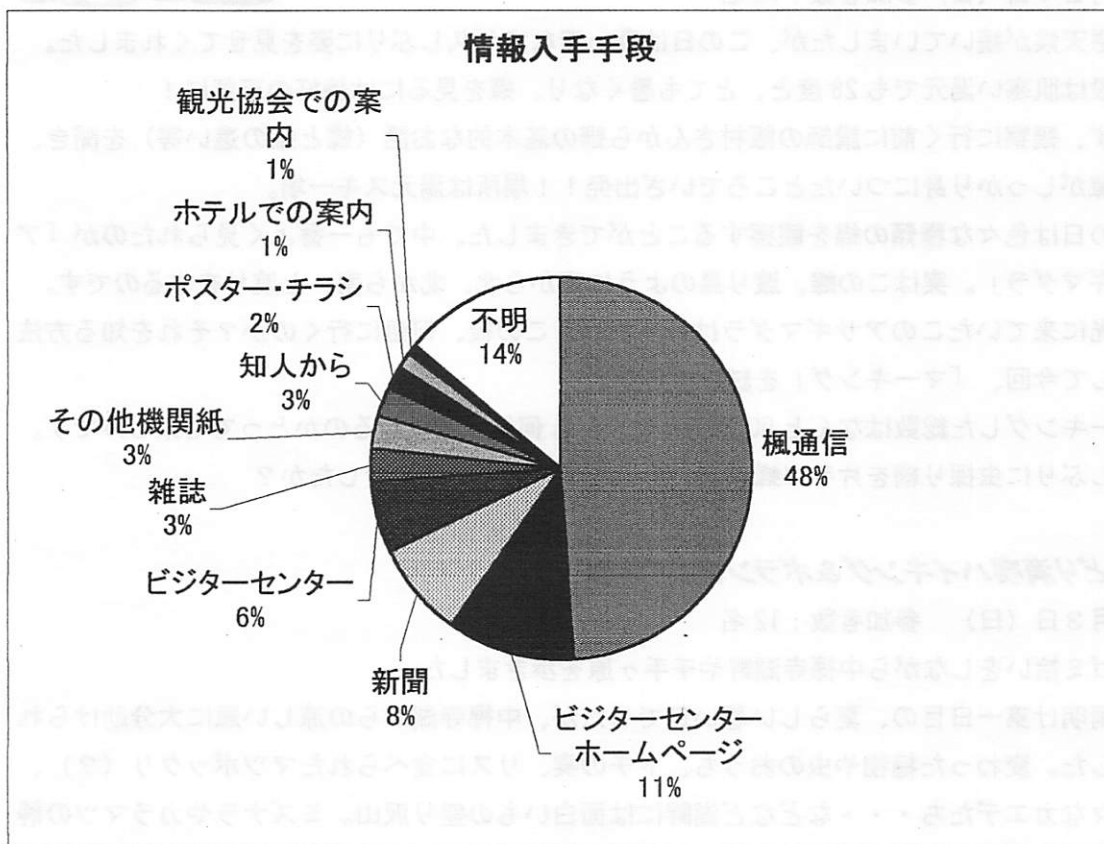
垣添忠生 著/朝日新聞社 発行 ¥2200

この本を読んで、「長い人生において自分のフィールド(ここでは、「お気に入りの場」)を持っている人は幸せである。山であれ海であれ、フィールドは変化とともに、その人自身の歩んできた道も共に映し出してくれるアルバムでもある。」と思った。現在、国立がんセンター総長の要職にある著者は、そのフィールドを奥日光に定め、奥様と共に30年以上も通いつづけているという。この本は、その著者の自分史であるとともに奥日光史でもある。

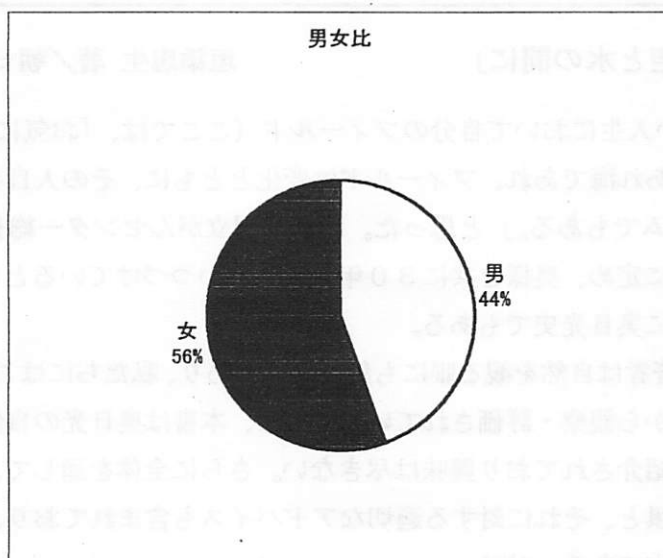
さすが医学者らしく、著者は自然を観る眼にも鋭いものがあり、私たちにはごく普通の小田代ヶ原も、ここでは少し違った視点から観察・評価されている。また、本書は奥日光の自然ばかりではなく、癌研究の最前線も分かり易く紹介されており興味は尽きない。さらに全体を通して、著者がこよなく愛する奥日光の将来に対する危惧と、それに対する適切なアドバイスも含まれており、日光の新しい自然派エッセイとして注目される本である。(樵)

—平成14年度 ビジターセンター主催催し物の参加者の内訳—

支部長 森秀夫

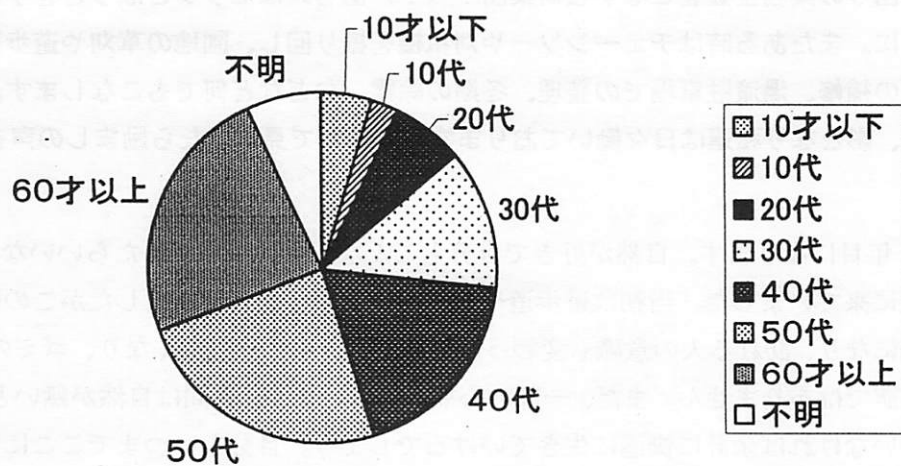


※楓通信の読者が多い。ホームページを見た人も増加傾向。観光協会やホテルでの案内・1%はこれからの改善課題。



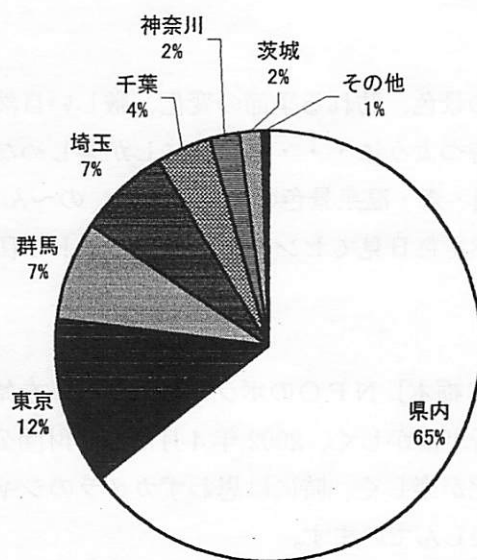
※女性の方がやや多め

年齢別



※50～60代の中高年パワーが半分を占めている。
若い層の掘り起こしが望まれる。

地域別



※3人に2人は県内。隣接する茨城が少ないのは気になる。

公園班より ～自然公園財団の活動紹介・スタッフ紹介②～

私たち自然公園財団 日光支部で働くスタッフと、仕事を分担している各班の仕事内容を紹介します。
今回は、国立公園を影から支えている“公園班”の紹介です。

公園班は、外回りの業務全般をこなす技術集団！（？）ある時はモップとほうきを手に、奥日光中の“公衆トイレツアー”に。またある時はチェーンソーや刈払機を振り回し、園地の草刈や遊歩道の倒木処理。他にもゴミ拾いや看板の補修、湯滝駐車場での整理、冬期の除雪、などなど何でもこなします。皆さんが奥日光で快適に過せる様に、影となり私達は日々働いております。どこかで見かけたら励ましの声をかけて下さい！

橋本 芳和

奥日光に来て早5年目になります。自然が好きで自分もこんな所で仕事ができたらいいなと思っていたら、いつの間にか奥日光に来ていました。当初は遊歩道や国道沿いはゴミが目立ちましたがこの頃は環境問題が大きく取り上げられる様になり、訪れる人の意識も変わってきたのか、マナーもよくなり、ゴミの量も減ってきました。でも皆無になった訳ではありません。まだ、一部の心無い人はいます。人間は自然が無いと生きてはいけません。が、自然は人間がいなければ余計に快適に生きていけるでしょう。自分もいつまでここにいるかわかりませんが自然を見つめながら今日も仕事に励んでいきたいと思います。今日この頃です。

上田 洋祐

皆さん、初めまして。今年9月から公園班の一員となりました。どうぞよろしくお願いします。自然が好きで日光にやってきましたが、まだ湯元の厳しい冬を体験していないので、元気に乗り切れるかちょっと心配です。まだまだ皆さんより知らないことばかりですが、『ペンギン』のことなら何でも聞いて下さい。(日光とはまったく関係ないですけど…)



小杉 豊男

イロハ坂の登り、センター迄の朝の自然の景色、訪れる季節の変化、厳しい自然の中で森・林・草木等が元気に生き耐えて、私たち湯元を訪れる人々を待つように……。自然にしか楽しめない、見られない、春の美しさ・夏の涼しい気候・一番の秋の紅葉、山・湖・森・温泉景色の中で散歩し、の～んびりと楽しみ……。日光の恵まれた自然の景色、湯元へ……。日光の自然を毎日見てセンターに通うバイトの私、今年で2年目です。

鷹嘴 寿

2001年2月に定年退職、その後〔NALC栃木〕NPOのボランティア活動を始めました。家から見える日光連山の美しさに、若い時に過ごした山の生活が懐かしく、2002年4月から、財団公園班の仕事をしております。朝夕の通勤時に見せる、四季折々の山の変化が楽しく、時には思わずカメラのシャッターを押すこともあります。体力の衰えを感じつつ汗を流す爽快さを楽しんでいます。



次号は

11月下旬

発行予定です

寄付ありがとうございます！

カモシカ写真・カモシカ資料：吉羽光郎さま
バッタの置物：「歴史の集い」さま
鉛筆たくさん：室井正松さま
袋たくさん：森田匡子さま
トンボの羽化スライド：荒武宏司さま

編集後記

小学生の団体がぐっと減り、花も見られなくなる晩秋～冬にかけての静かな奥日光もオツなものです。
まだ未体験という方、どうぞ、大人の奥日光をお楽しみ下さい。